2023 年度 第 2 回放送番組審議会　議事録

会議名	2023 年度　第 2 回放送番組審議会	場所	株式会社 CAC
日時	2023 年 11 月 8 日（水）13：30～15：00		
参加者	〈審議委員〉 出席：長坂雅夫・内田敦士（半田市）・榊原李緒（阿久比町）・山本八稔・日比直美・河合孝俊・岡田ゆう子／欠席：関涼子・小野田靖・祖式瑛斗（敬称略・順不同）		
	〈CAC〉 出席：金澤勝子・石川欣也・栗田美佳（書記）／冒頭のみ出席：金澤茂明・森内保雅		

―次第―

１．CAC より挨拶
２．委員長挨拶
３．事前視聴番組について（第九回はんだ山車まつり生中継／CAC かわら“番”）
４．当日視聴番組について（fit@home）
５．退任のご挨拶
６．その他

3. 事前視聴番組について

第九回はんだ山車まつり 生中継（10 月 28 日）

〈半田市〉　半田市としては CAC の協力に感謝している。本部でも山車ナビを使っていた。
番組としても全体的に良かったのではないかと思う。苦労が垣間見られる部分もあったものの、解説の山梨さんが良い味を出していた。ただ、解説に合わせた映像が出ていなかったのが残念。メイン MC の宮地さんが華を添えていた。

〈阿久比町〉生中継ということでお祭りの空気感が伝わってきた。尺を見極めるのが難しいだろうなと思いながら視聴した。はんだ山車まつりの歴史などの VTR も入っていて、不確かな進行のなかで、飽きさせない工夫がされていた。山梨さんが、山車の装飾なども詳しく解説されていて、番組を通じて深く知ることができた。キッチンカーや模擬店などの中継もあり、祭り全体の雰囲気が分かった。山車の集結後、一般の方が入ってきたタイミングでインタビューがあるとよかった。臨場感が伝わる良い番組だった。

〈山本〉　山車まつりの生中継は、当日現地にいて見られることができなかったが、CAC の取り組みはとてもありがたい。ご年配の方など、会場にいけない方にとって必要。当日見られない方向けの再放送があるか知りたい。

→CAC 石川：生中継は当日ならではの情報が入っているため、こちらを再放送するのではなく、2 日間ダイジェストとしてまとめた特別番組を 11/18 から放送します。

〈山本〉　YouTube まだ見られるか。山車ナビは、取り組みは知っていたが、CAC がやっていたとは知らなかった。CAC がやっていることはもっと PR してもよいのでは。

→CAC 石川：YouTube ライブはアーカイブとして残しているので、ぜひ視聴を。
　山車ナビについては、春祭りに向けてお声がけいただいている地区もある。
（そちらは商売になるかもしれないが。）

〈日比〉　当日は、CAC ブースの隣で取材していたため、録画してみてみた。初回の 45 年前の映像がよくあったなと感心した。山車まつりの古い映像を見て、昔を思い出した。余談だが、メ～テレのアーカイブで、CAC 開局当時の映像を見られる。
たくさんのクルーと当日出会った、これだけの規模の生放送を行うのはとても大変だったと思う。山車の前に入場してきた向山について全く触れていなかったのが残念。山梨さんの解説は面白く、山車に興味がなかった方でも興味を持ったのでは。解説に合わせた画がなかったのは残念。乙川中学校の生徒が、動画を作っていることを紹介されていたが、その後も追ってほしい。

〈河合〉　半田青年会議所に属していて、当日会場で動いていたので、休憩中に生中継を視聴していた。生中継は温度感が伝わってきてよかった。CAC の強みだと思う。中継の際も、山車ナビをテレビ画面上で見られると面白いかもしれない。
YouTube はよく拝見している。時代のニーズに合わせて行われている施策だと思った。半田市民でいえば、5 年に 1 度の盛り上がり。来場者増加の一助になったのでは。インタビューがもう少しあると会場の温度感が伝わっていたのではないか。

〈岡田〉　生中継を同時に（オンタイムで）見ていた。山梨さんの解説が分かりやすかった。もともと半田市出身で山車については知っているが、彫刻や幕などについて詳しい解説を聞いてより魅力が伝わってきた。乙川中学校の活動は、母としては、他の子どもたちの励みにもなると思ったので、取り組みを伝えられてよかった。当日も撮影しているとのことだったので、その映像も見てみたいと思った。マイクのトラブルがいくつかあったのが残念。

〈長坂〉　山梨さんの解説がよかった。夏に花火の中継をよくやっていたが、それと似たような感じになるのかなと思っていた。ミニチュア山車が飾ってあり、「風が吹いたときにしなる理由」などが解説されていて参考になった。山車の幕などのクローズアップがなかなか見られないので、現場よりもテレビのほうが見やすかったかもしれない。ドローンは、強風で飛ばすのが難しかったかもしれないが、もう少し広域の映像が何度か入っていると進行が分かりやすかったと思う。マイクなどの技術トラブルはサポート体制の強化を。ぜひ次回は、機材の充実を図り、4K で収録をしてほしい。飲食エリアの規模が大きかったので、一般のインタビューもあるとよかった。MC の人が上手に自然な意見を引き出していると思った。

〈CAC 石川〉ゲスト選びに難航していた。そこで半田の山車修復に携わっている団体にお声がけし、10 地区をまんべんなく解説できるだろうという期待もあり、山梨さんを抜擢。皆様からの感想を聞けて参考になった。

CAC かわら“番”　10 月 23 日（月）放送分　　アナウンサー：木村 春紀

□半田中学校双鳩祭体育祭　【半田中学校】
□半田児童センターまつり　【半田児童センター】
□横川小学校 稲刈り体験　【半田市大矢知】
□はんだ山車まつりミッション「1979 はじまりの物語セリフクイズ」

□半田中学校双鳩祭体育祭

〈阿久比町〉選手宣誓まであって、息遣いが伝わってきた。緊張感があって印象に残った。リレーも疾走感があって、現地で見ているようだった。

〈山本〉　PTA をしていて、最近は撮影 NG という子もいると知った。CAC では撮影時に配慮されているか。
→CAC 石川：学校側と連携して、撮影 NG の生徒をうつさないよう注意を払っている。

〈日比〉　CAC が取材することで、当日見られなかった親御さんなども感謝されているのでは。

〈岡田〉　子どもたちの姿がいきいきとして楽しい気分になれた。中学校の体育祭は録画をしている。親としてはありがたい。他の中学校はなかなか見ないが、今回このような機会があったので、他校と比較することができた。活気なども知られて参考になった。母校だが、“双鳩祭”と名前がついたのは知らなかったので、ニュースを見て気づきがあった。

□半田児童センターまつり

〈阿久比町〉子どもたちの笑顔がたくさん映っていた。“ハロウィン”といった季節の装飾にも、焦点が当てられていてよかった。

〈日比〉　撮影 NG の子の配慮は大変だろうが、子どもがたくさん映っているのは親としては歓迎。翌週以降で開催される、他の児童センターの情報も入れられるとよいのでは。

□横川小学校 稲刈り体験

〈半田市〉　映像とナレーションが同じ内容だったのが残念。映像を見てわかることはナレーションに入れず、この取り組みにいたった背景など他の情報を加えられると厚みが増したのでは。

〈阿久比町〉鎌の扱いに苦戦していたのちにだんだん上手になっていく様子がほほえましい。最後の後工程まで、しっかり映像に残されていた。

〈山本〉　取材はすべての学校に行くのか。

→CAC 石川：エリア内の学校はまんべんなく取材するようにしている。取材依頼などの情報をいただいた場合は優先的に伺うようにしている。

□はんだ山車まつりミッション「1979 はじまりの物語～はんだ山車まつり誕生秘話～セリフクイズ」

〈山本〉　このような取り組みを見ていただくことによって印象に残りやすい。

〈岡田〉　山車まつりに向けて気分が盛り上がっていった。

□その他

〈半田市〉　アナウンサーの声も聞き取りやすく、見やすい回であった。

〈河合〉　コロナがあけて、こういった行事が紹介できるようになってよかった。限られた時間でも起承転結があった。取材のときに撮影者が放送日を記載したビブスを着用するなどして、参加者に放送日を伝えることはできないか。

〈長坂〉　NHK でやっている、田舎を題材とした番組をよく視聴している。CAC かわら“番”がそのミニ版となってほしい。

〈CAC 石川〉CAC かわら“番”は、CAC で一番見られている番組。CAC を知るきっかけとなるように、まんべんなく取材に伺うようにしている。おかげ様で、取材の依頼をたくさんいただくようになってきた。短い尺のわりには多くのスタッフが稼働している。取材は、機材の小型化もあり、1 人取材が基本となっている。
合唱コンクールは、映してはいけない子の扱いに苦慮している。その子の隣も映せないのは心苦しく、申し訳ない気持ちだが、撮影 NG の子の背景を思うとジレンマを感じる。

CAC かわら“番”　10 月 24 日（火）放送分　　アナウンサー：藤本 千佳

□神前神社 桟掛祭　　【神前神社】
□はんだ山車画＆木樋 Part II　　【旧中埜半六邸】
□はんだ山車まつりミッション　「オリジナル提灯づくりに挑戦」
□なんでも相談所　「測量会社の仕事について」

□神前神社 桟掛祭

〈半田市〉　お祭りの趣旨が分かりにくかった。

〈阿久比町〉良い天気で、アナウンサーの読み上げと、映像のタイミングが合っていた。お祭りの雰囲気も伝わってきて、インタビューもあって個人的には好きだった。

□はんだ山車画＆木樋 PartⅡ

〈半田市〉　今回、PartⅡの取材ということだったが、PartⅠの紹介もあるとよかった。

〈阿久比町〉撮影した時間帯が、光が差し込んでいるタイミングで美しい映像だった。

〈山本〉　主催者がどういう方なのか、紹介がほしい。

〈日比〉　このニュースをみて、実際に作品展を見に行った。会期が長い作品展などは、早めに取材いただけるとウィークリーを視聴した人でも足を運ぶことができると思う。

□はんだ山車まつりミッション　「オリジナル提灯づくりに挑戦」

〈阿久比町〉山車まつりの提灯にまつわる紹介でよかった。

〈山本〉　山車まつりに向けて、良い企画を立ててもらったと思う。

□なんでも相談所　「測量会社の仕事について」

〈半田市〉　コーナー名とテーマが合致していない。

〈阿久比町〉測量について知らないので新鮮な気持ちで見ることができた。パワーポイントのようなスライドがあったが、内容が難しかった。強調する際の色使いが、圧を感じて見づらかった。

〈山本〉　興味を持つ方もいると思うが、チャンネルを変えてしまう方もいるかもしれない。YouTube などで展開する方が、興味のある方にリーチしやすいかもしれない。

〈河合〉　なんでも相談所の趣旨が知りたい。
会社紹介として、キッズ向けにシリーズ化しても面白いのでは。

→CAC 石川：NPO 法人のヒューマンコミュニティ（医療/建築/弁護士/測量など）より、活動の一環としてお困りごとに対応する番組として実施しており、広告費用をいただいて放送している。今回はテーマが分かりづらかったと思うのでそこは反省点として社内で共有したい。

〈岡田〉　子供向けのお仕事紹介コーナーがあれば、母としては子どもに見せたい。

〈長坂〉　トラブルを解決するのが測量会社の仕事のひとつ。この紹介の仕方は、コーナー名ともマッチしていないように思う。

□その他

〈半田市〉　全体的に非常に見やすい。

５．当日視聴番組について

fit@home 11 月放送分

〈半田市〉　更新頻度を知りたい。放送時間も狙いがあるのか。

→CAC 栗田：ターゲットとして、老人や在宅している主婦層などを想定しており、視聴習慣をつけるため平日 9：30 に帯で入れており、くわえて他の時間帯にも散らして入れている。10 月よりスタートした番組で、現状は月 1 回更新で放送している。今後、ストックがたまってこれば、過去回も含めた編成を検討していきたい。

〈阿久比町〉YouTube などでなじみがある内容だが、ターゲット層がお年寄り向けということで、テレビで放送するのが視聴しやすくて良いかと思う。カウントがあって、お年寄りにもわかりやすいと思う。真横からのアングルも別窓で表示されているとより分かりやすいのでは。

〈山本〉　ハウジングセンターで収録ということであれば、建物の紹介が少しあっても良いのでは。肩こりがひどいので、番組を見て一緒にやりたい。

〈日比〉　CAC かわら“番”の前後に入れるとみてもらいやすいのでは。料理番組もやってほしい。

〈河合〉　講師の方は半田の人か。この方の紹介をもう少し入れてあるとよかった。
健康増進が基本路線とは思うが、5 回完結のストーリーを作れると、曜日や週ごとに組み立てやすいのでは。YouTube でやるようなテイストで、新鮮に映った。

→CAC 石川：もともとクラシティ半田で教室を持っていた。今は岐阜を拠点に活動している。「おしゃべりんぐ～この際、聞いとこ～」に出演いただいたご縁で講師を依頼した。

〈岡田〉　お年寄りや家にいる主婦層向けということであったが、内容がお年寄りには難しいかもしれない。お年寄りはテレビ、若者は YouTube が視聴しやすい媒体だと思うが、内容もどちらかに絞って作った方が見てもらいやすいかも。撮りためたらセットにしてほしい。

〈長坂〉　お年寄り向けのコンテンツとしては、親が介護施設に入る時期になってきたが、インターネットだけでは、なかなか情報を得ることができないので、介護施設の紹介番組（1 話につき 3 施設ほど）があると嬉しい。たいてい民間が多いので、特色や紹介順などを上手に調整してほしい。

６．その他

■CAC からのお知らせ

第九回はんだ山車まつり

・ダイジェスト　11/18（土）13：00 初回　11 月中旬～12 月放送
　2 日間のイベントの模様を総力取材。特別番組として放送します。

・YouTube ライブ配信
　10/28（土）9：00～15：00 で配信しました。
　再生回数 1.5 万回を突破しました。

「自主制作番組コンテスト 2023」優秀作品賞受賞

一般社団法人 日本ケーブルテレビ連盟東海支部主催の
「自主制作番組コンテスト」において、CAC 制作の
「わたしのストーリー～あなたのエピソードを映像化～」が
優秀作品賞を受賞しました。

SNS 運用 強化中

YouTube
ローカルコミュニティ CAC 広報部

X（旧 Twitter）
CAC（@cac121）

Facebook
CAC（@cac121）

次回開催：2024 年 5 月予定